

八嶋博人 & 美和子 デュオリサイタル in 北福島

Program

2014. 8.7 (木) 14:00~

北福島医療センター

1F オーチャードホール

入場無料

どなたでも参加できます

- A. ヴィヴァルディ ソナタ イ長調 作品2-2 RV31
(1678~1741) 1. プレリユード プレスト 2. カプリチオ プレスト
3. コレンテ アレグロ 4. アダージオ
5. ジーグ アレグロ ヴィヴァーチェ
- J.S. バッハ 無伴奏チェロ組曲 (ヴィオラ) 第3番
(1685~1750) ハ長調 BWV1009から
1. プレリユード 5. プール
- J.S. バッハ 2声のインヴェンションから
1・7番ハ短調 BWV 778
2・13番 BWV 784 3.15番 BWV 786
- H.W. エルンスト 6つの多声的練習曲から 第6番
(1614~1665) 「夏の名残のバラ (庭の千草)」変奏曲
- R. フックス ヴァイオリンとヴィオラのための12の二重奏曲から
(1847~1927) 1. 穏やかに動いて、柔和に 2. 静かな優美さのなかで
6. 密やかに動いて 7. 活発に、大胆に
- J. ハルヴェオルセン ヴァイオリンとヴィオラのための
(1864~1935) ヘンデルの主題によるパッサカリア

八嶋博人 Hiroto Yashima (ヴァイオリン)

仙台市に生まれ、4歳より現岡幹博氏に、後、海野義雄氏に師事。宮城フィルハーモニー管弦楽団 (現在の仙台フィル) のコンサートマスターを務めた後83年に渡欧し、ザルツブルク・モーツァルテウム音楽大学に入学。シャンドール・ヴェーグ教授 (1912~97) のマスタークラスにおいて学ぶと同時に、カメラータ・アカデミカ・ザルツブルクのメンバーに抜擢される。同大学を卒業後、ソロクラスに進み、87年にソロディプロマを取得した。同年からハノーファー北ドイツ放送フィルの第1ヴァイオリニスト。

ソリストとして世界各地で演奏。音楽を通して国際交流を進める活動にも参加しており、「アジア少年少女愛と夢のコンサート」のゲストアーティストとして、スリランカ、中国、モンゴルで演奏した。08年、四川被災地青少年育成基金設立記念コンサートに招かれ、再び中国で演奏した。

また、東日本大震災復興支援のため、ドイツ国内各地におけるチャリティーコンサートに出演し、浮ヶ谷孝夫氏指揮、ブランデンブルク国立管弦楽団のソリストとしても演奏した。2010年から、毎年夏休みに開催される豊橋オーケストラキャンプに指導と演奏で招かれている。



八嶋美和子 Miwako Yashima (ヴィオラ)

福島市出身。4歳からヴァイオリンを始め、中学時代から兎東龍夫氏に、後、海野義雄氏に師事。

77年に渡欧し、ミュンヘン国立音楽大学において、ゲアハルト・ヘッツェル教授に師事。80年、ザルツブルク・モーツァルテウム音楽大学における、巨匠シャンドール・ヴェーグ教授のマスタークラスに入学。また、ニコラウス・ハルノンクール教授のマスタークラスにおいて、バロック音楽と古典音楽の奏法および解釈を学ぶ。

85年、クライネスディプロムを取得して卒業。ヴェルテンベルク室内合奏団のメンバーとして、ヨーロッパ各国を演奏旅行。

ソロと室内楽の演奏活動のかたわら、後進の指導にも当たっており、門下からドイツ青少年コンクールヴァイオリン部門、室内楽部門において多数の優勝、入賞者を輩出している。更に、門下生を中心とした弦楽アンサンブルを指揮して、各方面から高い評価を得ており、チャリティーコンサートの企画、演奏や、絵画の展覧会と音楽のコラボレーションなど、多方面で活躍している。ヴィオラにも意欲的に取り組み、2012年は、北ドイツ放送主催の室内楽シリーズにピオラ奏者として出演した。また、豊橋オーケストラキャンプに指導と演奏で招かれた。

お問い合わせ先

024-551-0803

(北福島医療センター 総務課)